会 議 議 事 録

会頭	課長	部会長	ICT研究会
			ICT研究会 2010/10/22 中曽根

議　事:　武蔵野商工会議所HPリニューアル
日　時:　2010年10月22日(金)　10:00～12:20
場　所:　ブレインチャイルド株式会社の会議室
参加者:　会議所(小泉)、LB(荒井部会長)、VC(猪又・遠山)、MF(西野)、JC(吉岡)、
LH(斉藤、内藤、瀬戸)、UT(後藤)、MT(杉浦)、GF(磯部・原本)、BC(中曽根)、沼尾、森山

作成者:　中曽根
作成日:　2010年10月22日(金)

1. 部会長挨拶

2. 武蔵野商工会議所HP今後のスケジュールと見積方法について

(1) GF磯部氏主導で、見積作成とプレゼンへ向けて項目の洗い出しを行った。
(2) 見積については、1案だけでなく松・竹・梅くらいの機能(価格)レベル別提案が必要である。
(3) 以下パート毎で決まったことをまとめた。

①デザイン
- LH瀬戸氏の主導で今後まとめる。(提案書ベースで進めるため)
- しかし、ICT研究会の統一デザインという意味で各参加委員より、より良いデザインを募り盛り込み具現化して行くべきと考える。
- 工数についても、デザイン会社とシステムハウス会社では積算方法が異なるので、その点も、検討しICT研究会として明確化する。

②コンテンツ
- 既存の中で、継続と廃棄を確定する。
- 新規は、ツイッター、ブログ、会報のHTML化、YouTube等。

③CMS
- MTかWPになるかは、機能要件による。
- 現在MTは、Ver4を会議所((株)CPI)とサービス業部会が保有している。

④システム
- 会議室レンタル、検定、新規会員登録、会員リスト検索、セミナー応募をCMS上で再現できないか検討する。
- アップロード(ダウンロード)方式も費用面で継続になる場合がある。
- 会員HPと会員リスト検索を一元化出来ないかを検討する。
- 会員紹介HPについて、現状のままか廃棄するかについて、ヴィンセント提案のサムネイル表現を実現できないか、費用等も含め今後の課題とした。

⑤ドキュメント
- 仕様書(設計書)と取扱説明書を予定する。

⑥SEO対策
- 範囲と条件とアクセス解析仕様を決める。(実績のありそうなTSかFBに依頼したい。)

⑦保守
- 運用、(限定)改善、更新がある。

⑧環境
- 現状(5GB領域・古いツール)の上にシステムを構築せず、新規サーバ上に構築することで一致した。

⑨データ移行と検証
- 特定の会社に委託出来たらと言うところまでで、中断。

⑩テスト
- ICT研究会全員で行う。

⑪システム範囲の確認
- 部会へ独自にリンクしているところまでとする。

(4) SSLは、必須となった。(現行の個人情報管理に問題がある。)
(5) ⑧環境の通りになると、グループウェアのペンギンオフィス2の継続か、別のグループウェアに変更するかを決め、それによっては、現行のサーバを新規と平行して維持する必要がある。
(6) グループウェアは、社内サーバに置く方法もある。

3. プロジェクトメンバーの選出

(1) LH(瀬戸)リーダー、LH(内藤)、VC(猪又)、VC(遠山)、MF(西野)と
PMのGF(磯部)、BC(中曽根)で構成する。
(2) なお、オブザーバーを歓迎する。
(3) 会合の日時等は、グーグルメールを使用して、情報開示する。

4. 支払いについて

(1) ICT研究会としては、複数の企業の協力を得てHPを構築する予定であるので、
(2) 各会社の資金繰り事情も考慮してもらいたいとの意見があった。
(3) 荒井部会長は、見積もりに支払い条件を提示するようにとの指示があった。
(4) ICT研究会としては、出来進行基準で作業期間を均等に支払って欲しい、
もしくは、着手金を50%以上支払って欲しいと言う意見が出た。

5. グーグルDOCについて

(1) MF西野さんに、DOC利用環境と既存ファイルの移行をお願いした。

6. 懇親会費用の捻出

(1) 荒井部会長に、提案費用や今後実施するHP作成の費用の中から少額を懇親会補助として
利用する事について了承を得た。
(2) 金額等については、今後会長と相談する。

7. ARの分科会開催

(1) LH齋藤氏とUT後藤氏がARの研究を進めている。
(2) 次回、近況報告を発表してもらうことになった。

8. 次回の予定

(1) 10月25日(月) 14時より 武蔵野商工会議所
(2) 11月08日(月) 19時より懇親会 場所は未定